

試験科目、合格要件

高等学校卒業程度認定試験に合格するには、各教科の必修の科目に合格する必要があります。

	教 科	試験科目	科目数	要 件
	国 語	国 語	1	必修
※4	地理歴史	世界史 A、世界史 B	1	2科目のいずれか1科目必修
		日本史 A、日本史 B 地 理 A、地 理 B	1	4科目のうちいずれか1科目必修
※4	公 民	現代社会	1 又は 2	「現代社会」1科目 又は 「倫理」及び「政治・経済」の2科目 } いずれか必修
		倫 理		
		政治・経済		
	数 学	数 学	1	必修
※4	理 科	科学と人間生活	2 又は 3	以下の①、②のいずれかが必修 ①「科学と人間生活」の1科目と「物理基礎」、「化学基礎」、 「生物基礎」、「地学基礎」のうち1科目（合計2科目） ②「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」 のうち3科目（合計3科目）
		物 理 基 礎		
		化 学 基 礎		
		生 物 基 礎		
		地 学 基 礎		
外 国 語	英 語	1	必修	

- ※1 既に合格している科目、免除されている科目を受験することはできません。
- ※2 合格要件（合格に必要な科目数）を超えて受験することはできません。（高等学校の単位認定のために高等学校卒業程度認定試験を受験する場合も含む）
- ※3 全ての科目の免除を受けて、全科目合格者となることはできません。最低1科目以上、受験して合格する必要があります。
- ※4 「地理歴史」、「公民」、「理科」は、各教科の中で受験する科目を選択する必要があります。特に「公民」、「理科」については次ページの【試験科目の選択方法について】をよく確認してください。

【合格に必要な全ての科目について免除要件を満たしている方へ】

合格に必要な全ての科目について免除要件を満たしている場合、全ての科目の免除を受けて、全科目合格者となることはできません。最低でも1科目は免除申請をせず受験をしてください。例えば、【国語】を免除申請せずに受験し、残りの必要な科目については免除申請をすると【国語】を合格した時点で合格要件が整い、全科目合格者になります。

また、合格要件を超えての受験、免除申請はできませんので御注意ください。例えば、【世界史A】を免除申請し、【世界史B】を受験するということはできません。合格要件を超えてしまいます。

※【世界史A】を免除申請しないのであれば【世界史】の受験が可能になります。

【高等学校での単位認定のために高等学校卒業程度認定試験を受験する方へ】

試験科目の合格をもって高等学校の単位として認定されるかどうかは、各学校長の判断によります。したがって、高等学校での単位認定のために受験を希望する場合は、あらかじめ在籍する高等学校に確認の上、出願してください。

【試験科目の選択方法について】

出願にあたって選択が必要な科目については自身の状況を確認し、以下の選択方法に従って受験する科目、免除申請する科目を決定してください。

①初めて受験する方（過去に受験したことがあり、合格科目が一つも無い方も含む）

『試験科目、合格要件』に従い、受験する科目、免除申請する科目を決定してください。合格要件を超えての受験・及び免除申請はできません。

②過去に合格科目がある方（科目合格通知書をお持ちの方）

『試験科目、合格要件』に従い、受験する科目、免除申請する科目を決定してください。合格要件を超えての受験・及び免除申請はできません。なお、以下の教科については「受験（免除申請）科目の選択方法」に従い科目を選択してください。

教科	試験科目	受験（免除申請）科目の選択方法
公民	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」	① 過去に「倫理」を合格（免除）となっている場合 ⇒「現代社会」、「政治・経済」のいずれか一方を受験（免除申請）できます。
		② 過去に「政治・経済」を合格（免除）となっている場合 ⇒「現代社会」、「倫理」のいずれか一方を受験（免除申請）できます。
		③ 過去に「現代社会」を合格（免除）となっている場合又は「倫理」と「政治・経済」の2科目を合格（免除）となっている場合 ⇒いずれも受験（免除申請）することはできません。（合格要件を満たしています。）
理科	「科学と人間生活」 「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」	① 過去に「物理基礎/物理Ⅰ」、「化学基礎/化学Ⅰ」、「生物基礎/生物Ⅰ」、「地学基礎/地学Ⅰ」のうち、1科目を合格（免除）となっている場合 ⇒以下の(1)、(2)のいずれかとなります。 (1) 「科学と人間生活」の1科目を受験（免除申請）できます。 (2) 「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」のうち、 <u>合格していない科目から2科目を受験（免除申請）</u> できます。
		② 過去に「科学と人間生活/理科総合」1科目を合格（免除）となっている場合 ⇒「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」のうち、1科目を受験（免除申請）できます。
		③ 過去に「物理基礎/物理Ⅰ」、「化学基礎/化学Ⅰ」、「生物基礎/生物Ⅰ」、「地学基礎/地学Ⅰ」のうち、2科目を合格（免除）となっている場合 ⇒以下の(1)、(2)のいずれかとなります。 (1) 「科学と人間生活」の1科目を受験（免除申請）できます。 (2) 「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」のうち、 <u>合格していない科目から1科目を受験（免除申請）</u> できます。
		④ 過去に「科学と人間生活/理科総合」1科目と、「物理基礎/物理Ⅰ」、「化学基礎/化学Ⅰ」、「生物基礎/生物Ⅰ」、「地学基礎/地学Ⅰ」のうち1科目の合計2科目を合格（免除）となっている場合 ⇒いずれも受験（免除申請）することはできません。（合格要件を満たしています。）

試験科目の出題範囲

高等学校卒業程度認定試験の出題範囲は、現在の高等学校のカリキュラムを編成する基準（学習指導要領）に基づいています。出題範囲（対応する教科書名）を以下の表で確認してください。

※ 学習指導要領については文部科学省のホームページで確認できます。

<URL> http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/youryou/main4_a2.htm

試験科目	出題範囲（対応する教科書名）
国語	「国語総合」※古文・漢文を含む (平成25年4月以降の高等学校入学者が使用している教科書)
世界史A	「世界史A」 (平成25年4月以降の高等学校入学者が使用している教科書)
世界史B	「世界史B」 (平成25年4月以降の高等学校入学者が使用している教科書)
日本史A	「日本史A」 (平成25年4月以降の高等学校入学者が使用している教科書)
日本史B	「日本史B」 (平成25年4月以降の高等学校入学者が使用している教科書)
地理A	「地理A」 (平成25年4月以降の高等学校入学者が使用している教科書)
地理B	「地理B」 (平成25年4月以降の高等学校入学者が使用している教科書)
現代社会	「現代社会」 (平成25年4月以降の高等学校入学者が使用している教科書)
倫理	「倫理」 (平成25年4月以降の高等学校入学者が使用している教科書)
政治・経済	「政治・経済」 (平成25年4月以降の高等学校入学者が使用している教科書)
数学	「数学Ⅰ」 (平成24年4月以降の高等学校入学者が使用している教科書)
科学と人間生活	「科学と人間生活」 (平成24年4月以降の高等学校入学者が使用している教科書)
物理基礎	「物理基礎」 (平成24年4月以降の高等学校入学者が使用している教科書)
化学基礎	「化学基礎」 (平成24年4月以降の高等学校入学者が使用している教科書)
生物基礎	「生物基礎」 (平成24年4月以降の高等学校入学者が使用している教科書)
地学基礎	「地学基礎」 (平成24年4月以降の高等学校入学者が使用している教科書)
英語	「コミュニケーション英語Ⅰ」 (平成25年4月以降の高等学校入学者が使用している教科書)

- 文部科学省では参考書、問題集等は作成していません。また、受験のための予備校、問題集等の紹介もできません。

※ 文部科学省ホームページに過去の試験問題及び解答を掲載しています。

<URL> http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shiken/kakomon/

- 教科書は、教科書を学校に納入している書店や特約供給所で購入できます。
教科書を取り扱っている書店は「一般社団法人全国教科書供給協会」に確認してください。

【一般社団法人全国教科書供給協会】<電話>03-5606-9791

<URL> <http://www.text-kyoukyuu.or.jp/>